

赤い羽根・ はやま福祉活動助成

令和9年度分 チャレンジ活動助成

地域でのあたたかな支えあい！



いつまでも、一人の住民として地域で安心して暮らし続けていくために、住民が主体となっていく「たすけあい」の活動の充実を支援する助成事業です。

(「年末たすけあい運動助成 一般助成」から名称が変わりました)



募集期間

令和8年 8月25日(火)～9月30日(水) 17:00まで

申請・相談の受付時間／上記の間の平日9:00～16:00

助成金額

申請する活動の総事業費の70%以内で、連続3年間まで

1年目30万円以内、2年目25万円以内、3年目20万円以内

(いずれも30,001円以上) ※総額130万円、審査により交付額が決定。

対象団体

- ① 葉山町社会福祉協議会にボランティアグループ又は小地域福祉活動推進組織として登録している団体
 - ② 葉山町に事務所又は施設を置く非営利法人
 - ③ 葉山町を本拠地として活動する非営利団体
- ※個人は対象となりません。

対象事業

下記にあてはまる、令和9年4/1～令和10年3/31に主に葉山町内で実施する事業

- ① 孤立防止
- ② 支えあい
- ③ 介護予防
- ④ ネットワークづくり
- ⑤ ニーズ発見
- ⑥ 福祉教育
- ⑦ 当事者活動及び当事者活動支援

お問合せ
ご相談

＼お問合わせはお気軽に／

葉山町社会福祉協議会 はやま住民福祉センター

📍 葉山町堀内2220 葉山町福祉文化会館

☎ 046-875-9889

✉ shakyo@hayamashakyo.com

ホームページ <https://www.hayamashakyo.com/>

◆申請にあたっては事前にご連絡・ご相談ください。

◆本助成金は町民の皆さまから頂く「赤い羽根募金」を財源にしています。



自分の町をよくするしくみ！

本助成金は、町民の皆さまから頂く「赤い羽根募金」を財源にしています。赤い羽根募金は、共同募金の一環として、毎年10月1日から全国一斉に行われます。葉山町社会福祉協議会では、町民の皆様から頂く募金の一部を、プレゼンテーション審査を経て住民主体の”身近なたすけあい・支えあい”の福祉活動に助成し、住民の皆さまの生活課題や地域課題に対応する葉山町の地域福祉に役立てさせていただいております。皆さまからの温かいご支援、ありがとうございます！



令和8年度分助成（令和7年度中に決定）の配分先

赤い羽根募金を原資として、令和8年度は下記4団体のほか、小規模助成19団体、小地域支えあい助成2団体、災害ボランティアセンター助成1団体に助成金を交付しています。（令和8年8月現在）

HAYAMA居場所プロジェクト



交付金額：200,000円

助成活動の内容：主に小中高生を対象として、学校や家庭に居場所を持ちにくい子どもたちの地域での居場所づくりを目的に、子どもたちの学びや探求、交流を支援する場を開催します。

コメント：学校に行っている・行っていない、障がいがある・ないに関わらず、葉山の子ども・若者が誰でも無料で利用できる居場所を運営。地域ぐるみで子どもの育ちを支える活動を行っています。



NPO法人 葉山子どものための人材バンク



交付金額：195,000円

助成活動の内容：学校現場や子どもの学びを支える地域人材の可視化と活躍できる環境の整備を目的に、人材カタログの作成・配布やお披露目を兼ねた人材の活動の場としてイベントを開催します。

コメント：助成金を活用し、3年間でつながった地域人材を人材BOOKとして紹介します。これをきっかけに、子どもたちの学びを支える人の輪がさらに広がることを期待しています！



とっともビーチプロジェクト



交付金額：250,000円

助成活動の内容：葉山のビーチが誰にとってもバリアなく楽しめることを目的に、車いす等でも砂浜を走行できるマットの維持・管理や、障害者や親子などが海を楽しむイベントを開催します。

コメント：皆さまのご支援に心から感謝申し上げます。頂いたご支援は上記活動の費用に充てさせていただきます。誰にとっても、とってもいい日を一緒に作りませんか？ボランティア大募集です！



Hayama-de



交付金額：231,000円

助成活動の内容：町内に中学生以上の若者が集まる場がないことから、地元コミュニティを持たない（持ちにくい）若者への居場所の提供を目的に、学習・交流スペースを開催します。

コメント：葉山町を拠点に10代20代が集える、悩める、一緒に楽しめるコミュニティを目指して活動中！若者の声を強く遠くへ届けたい！そんな思いから始めました。学習スペースや遊び空間を作っています。

